

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
うるま市	下原地区	平成25年12月24日	令和3年3月8日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	62.7493ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	36.463474ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	18.446674ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	18.446674ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.8ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>かんがい排水設備がないため、さらに収穫量の増加や作目の多様化を図っていく必要がある。 前原・高江洲は若い担い手が増えているが、豊原は10年後には耕作者の高齢化により後継者不足になる可能性がある。</p>
--

注:「課題」欄には、「現状」を基に話し合いを通じて提示された課題を記載してください。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>中心経営体へ中間管理機構を通じ貸借を進める。</p>
<p>耕作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入を促進することにより、将来的な担い手の高齢化に備える。</p>